

令和 3 年度 県立石岡第二高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・きちんとした目標をもとに、各部署が連携しながら学校運営に取り組み、成果を上げている。 ・長期のコロナ禍でここまで達成されたことは、校長、職員が授業方法を考案して対応された苦労があった。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・今回の資料から、細かく分析し、自己評価を適切に行っていることが見受けられる。 ・生徒たちは、このコロナ禍で自分から行動しなければならないことを学んだ。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	☒ A 十分把握している B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	・新型コロナ対策、ICTの活用など大変な環境のもと、課題を明確にして取り組んでいる様子が見受けられた。 ・現状分析のもと、課題を認識した取り組みがなされていると思料する。 ・「総合的な探究の時間」も期待している。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	☒ A 適切である B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	・学校の活動が、HP等で保護者や地域に伝わり、学校の方針が見えることが素晴らしい。 ・PDCAサイクルの確立のもとで、適宜対応されていると思料する。
5. 学校の設定した3つの方針「スクール・ポリシー」は適切か。	☒ A 適切である B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	・新たなスクール・ポリシーのもと、新しい時代を生き抜く創造力豊かな子どもの育成を目指している様子がうかがえる。 ・本校で学んだ生徒たちは、誇れるものを持って卒業してほしい。

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。